



むなかた市議会だより

令和元年12月定例会号

●発行 / 宗像市議会 ●編集 / 議会広報編集部
〒811-3492 福岡県宗像市東郷一丁目1番1号
●TEL 0940-36-1119 FAX 0940-36-8591
●市ホームページ=http://www.city.munakata.lg.jp/050/080/index.html

第2回 議会をもっと身近に

高校生×議員

宗像市議会では、次世代を担う若者に少しでも議会の存在を身近に感じてほしいという思いから、高校生との意見交換を行いました。1回目は昨年6月26日に宗像高等学校と、2回目にあたる今回は、11月13日、東海大学付属福岡高等学校3年生の葛城昂さん、壇ちひろさん、小仲寿明さん、大里愛花さん、今井潤さん、太田晃平さんと、広報編集部の小林栄二議員、井浦潤也議員、上野崇之議員で行いました。



熱心に語る東海福岡高校の生徒の皆さん

議会や政治への興味は？

葛城 税金の使い道などに興味があります。

今井 授業で政治が面白いなと思いました。

壇 テレビでは見ますが、実際はどんな感じなのか興味があります。

小仲 政治については知らないことが多いです。

大里 どんな話をしているのか少し興味があります。

太田 大学では経済学部に進むので、これからの経済や政治について知りたいなと思います。

大里 カントリーエレベーター辺りから見ると夕日がとてもきれいです。

小仲 一面青い海が広がる玄界灘がきれいです。

小林 今後も景観を守る活動が必要ですね。

太田 バスの本数が少ないと思います。

今井 店が少ないと感じます。

井浦 民間の経営だから収益の問題もあって難しい部分もありますね。

壇 試験前に勉強場所がなかなか見つかりません。

葛城 コミセンは試験前だと学生が多く席が空いていないこともあります。

上野 学校でも提案してみてもいいと思います。

壇 テレでは見ますが、実際はどんな感じなのか興味があります。

小仲 政治については知らないことが多いです。

大里 どんな話をしているのか少し興味があります。

太田 大学では経済学部に進むので、これからの経済や政治について知りたいなと思います。

大里 カントリーエレベーター辺りから見ると夕日がとてもきれいです。

小仲 一面青い海が広がる玄界灘がきれいです。

小林 今後も景観を守る活動が必要ですね。

太田 バスの本数が少ないと思います。

今井 店が少ないと感じます。

井浦 民間の経営だから収益の問題もあって難しい部分もありますね。

意見交換を終えて

葛城 大学で政治経済を学ぶので、将来に生かせるかもしれないと思いました。

壇 まちが良くなるよう協力したいと思いました。

小仲 さらに議会や政治に興味がありました。

大里 みんなのために何かしてあげたいという気持ちではどの職業でも一緒だと思おうので、今後に生かしたいです。

今井 議員の普段の活動などいろいろ話を聞いて良い経験になりました。

太田 18歳になったので選挙にもちゃんと参加して、政治についてもっと知りたいと思いました。

小林 今日は皆さんの素直な意見が聞けました。私たちも市政に生かしていきたいと思いました。

この他にも「ポイ捨てが多い」「帰り道が暗い」「宗像市をアピールできるイベントを」など、さまざまな意見が出ました。詳細はHPに掲載しています。

この他にも「ポイ捨てが多い」「帰り道が暗い」「宗像市をアピールできるイベントを」など、さまざまな意見が出ました。詳細はHPに掲載しています。



(後席左から) 小仲さん、葛城さん (前席左から) 今井さん、太田さん、大里さん、壇さん

自分自身の生活を改めて見てもらうと、いろいろな気づきがあったと思います。その気づきが政治につながります。皆さんの生活をより良く変えていくには、選挙に行くことがそのきっかけになります。選挙権を得たら、しっかりと自分で聞き、投票に行ってもらいたいと思います。ありがとうございました。

赤間小学校児童保育所は、平成30年度から2年間のモデル事業として赤間地区コミュニティ運営協議会を指定管理者として運営を行ってまいりました。検証の結果、利用者の満足度が高く、「地域の子どもは地域で育てる」という理念の浸透、機運醸成が図られていることから、引き続き同運営協議会を令和2年度から2年間の指定管理者として非公募で指定する提案がされました。

令和元年12月定例会のあらまし

■本定例会は、12月2日から12月20日までの19日間で開催されました。
 ■12月3日から12月6日の4日間、18人の議員による一般質問が行われました。(2〜4ページ参照)
 ■市長提案の議案15件について審議を行い、本会議ですべて可決されました。(議決結果については4ページ参照)

主な議案

全員賛成可決
 赤間小学校(第1、第2、第3)児童保育所の指定管理者の指定について

主な意見

▽地域が児童保育所の指定管理者となるメリットやリスクについて総括し、この取り組みがさらに広がることを期待する。
 △地域が児童保育所の指定管理者になることは賛成だが、児童保育所の管理運営に指定管理者制度はそぐわないと考える。
 △赤間小学校児童保育所は、指導員の研修充実や、経営努力による余剰金を活用した本や備品の整備などに特徴があり、この成果を活かす指定管理者の情報共有してほしい。

解決に向けて積極的に政策提案を行い、役割を果たしてまいります。
 また、昨年は議会にとつての最高規範である議会基本条例の改正を行い、その後も議会報告会の見直しなどの改革を進めてまいりました。より市民に開かれた議会となるべく、継続的に議会改革に取り組んでまいります。
 結びになりますが、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のあいさついたします。



花田 鷹人 議長

新年、あけましておめでとうございます

日頃より、宗像市議会に多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
 さて、本市におきましては公共施設の老朽化対策、少子高齢化対策、行財政改革など「安全・安心のまちづくり」実現に向けて、取り組むべき課題が山積しております。10月には市議会議員選挙が予定されており、任期は残り少なくなりましたが、議会は二元代表制のもと、これらの課題

公職選挙法では議員は答礼のための自筆によるものを除き、年賀状などの時候のあいさつ状を出すことは禁止されています。市民の皆さんのご理解をお願いします。
 宗像市議会議員一同

令和元年12月定例会

一般質問

一般質問とは、議員が市の行政事務全般について市の見解を問うものです。

令和元年12月3日から12月6日の4日間にわたって、18人の議員が合計34項目の質問を行いました。

- ◆質問を行った順に掲載しています。
- ◆掲載する項目や内容は質問を行った議員に確認したうえで掲載しています。
- ◆質問の詳細については、宗像市議会ホームページの録画映像もしくは2月下旬に公開予定の議事録をご覧ください。



子どもにやさしいまちづくりは政道むなかた/安部 芳英



問 子ども基本条例を遵守するであれば、子どもの居場所づくりに本腰を入れて欲しいがどうか。

答 子どもの居場所づくりの推進により、子どもに関わる担い手を増やし、子どもに対する地域住民のまなざしを豊かにし、地域の子どもは地域で育てる機運の醸成、地域の教育力向上につなげたい。



パトランのPR活動

問 市との連携も検討してほしいがどうか。

答 今後、検討したい。

問 市との連携も検討してほしいがどうか。

答 今後、検討したい。

問 市の再生事業として教育部門に限らず都市計画、都市再生部門、学校建設経験職員など全庁的体制整備を望むが考えは。

答 同時期に福岡教育大校内に特別支援学校建設も予定され、赤間地域にとつて大事業である。交通の結節点という特性も生かしながら都市機能の誘導を図っていききたい。重要案件と認識している。



宗像市の教育の充実を図るためにむなかたクラブ/北崎 正則



問 ここ数年の特別支援学級増加への対応は。

答 個別支援・指導計画の活用や個に応じた授業づくりなどに対し県から指導・助言を受けている。



問 特別支援学級に使いやすいタブレット端末を配付するべきではないか。

答 まずは来年度までに特別支援学級へのタブレット整備を終了したい。また、使い勝手の良いものを導入していきたい。

問 大島、地島で遠隔教育の活用を図るべきでは。

答 2年前に遠隔授業を実施したが通信環境に課題があった。今後は通信

問 海産物の回収には漁業者の力が必要だと思いませんか。

答 海洋ごみの問題は本市だけの解決は難しい。海への感謝を世界に向けて発信することが私たちの使命だと考える。



多子世帯の支援策について宗像志政クラブ/伊達 正信



問 令和元年6月議会で質問した長野県の「多子世帯応援プレミアムパスポート」事業と同様の制度設立に向けた福岡県への要請はどうか。

答 10月の福岡県市長会において、県への要望書に多子世帯に対する支援拡充を盛り込み、27市共同で要請している。また、九州地域戦略会議(※2)

問 学校での外国人児童への日本語教育を、ボランティア団体「むなかた日本語教室」に協力を要請してはどうか。

答 日本語教員は非常に不足しており、検討の余地がある。

問 事業所で働く外国人労働者の実態調査を商工会と協力して実施してはどうか。

答 先進地を参考に検討する。



問 建設工事にも債務負担行為を設定し、年度をまたぐ工期でも発注できるようにすべきではないか。

答 公益性など確認できれば、予算編成での柔軟な対応も検討したい。

問 ゼロ市債(※3)も含む債務負担行為の積極的な活用をすべきではないか。

答 切れ目ない公共事業の発注は、地元建設事業者の経営の効率化および安定化、品質確保の観点から重要であり、ゼロ市債の活用は有効と考える。



担い手を育てる公共工事の平準化公明党/石松 和敏



問 街路灯など鋼製支柱の点検では埋設部の劣化度を非破壊検査することによって掘削・検査・埋め戻し作業を削減できる技術があるが導入を検討しては。

答 設置後30年以上の箇所があり、劣化が進んでいると考える。提案の新しい技術は有効な方法と考える。現状を踏まえ経済性、効率性など勘案し実施の可否を検討したい。

問 非破壊検査の実例

問 避難行動要支援者名簿の精査を民生委員・児童委員に頼るべきではないか。

答 各地域で実際に活動している民生委員などから情報を収集し、名簿の更新に努めたい。

問 自治会などの避難訓練で、要支援者対応を想定した訓練をしているか。

答 岬地区やひかりヶ丘では先進的に実施しており、他地域にも広めたい。

問 新しい防災マップの配布方法は。

答 現在、検討中。経費の問題なども含め、多くの人に届くような方法にしたいと考えている。



防災マップ



30年7月豪雨の反省を生かして日本維新の会/岩岡 良



問 本市の平成30年7月豪雨時の対応では、結果的に災害対策本部の設置が遅れたため、本来、避難勧告に先立って発令されるべき高齢者等避難開始が発令されなかったことや、具体的な災害情報が発信が不十分だったことなどが問題だと考える。

答 これらの改善のためにも防災専門の部を平時から

問 宝くじ助成事業については、宝くじ助成事業は、採択されれば限度額内満額が助成される制度である。本市では「コミュニティ」からの申請以外は受け付けておらず、一般の市民団体が活用できない現状があるため、その窓口を設けるべきでは。

答 制度的には可能であり、庁内体制を検討する。

問 部差別解消推進に関する条例の制定を検討中と聞くが、その根拠は。

答 国会で人権三法(※5)が可決され全国的にも条例制定の動きがある。本市も差別解消に取り組み意思をより明確に表明するため条例制定の検討を始めた。部差別解消に特化するのか、あらゆる差別の解消とするのかを含めて協議を進めている。

問 行政の努力と市民の理解により同和問題は大きく改善されてきたと考えるが、市の認識を問う。

答 今までの取り組みが



30年7月豪雨(河東地区)



市民が納得する人権擁護条例を日本共産党/植木 隆信



問 部差別解消に特化した条例の制定は歴史の逆流だと考える。全市民の人権擁護の立場での条例制定を検討すべきでは。

答 市として差別を許さないという姿勢を示すことが重要。本市に本当に必要な条例を検討したい。

問 部差別解消に特化した条例の制定は歴史の逆流だと考える。全市民の人権擁護の立場での条例制定を検討すべきでは。

答 市として差別を許さないという姿勢を示すことが重要。本市に本当に必要な条例を検討したい。

問 虐待や体罰の早期発見や防止については、子ども基本条例に定められているが、対応が求められる場所や対象が多岐にわたるため、内容も複雑になっている。条例に虐待や体罰に関する内容の追加や見直しが必要ではないか。

答 子ども一人一人に向き合い、職員や子育てに



子ども基本条例は何のために公明党/岡本 陽子



問 虐待や体罰の早期発見や防止については、子ども基本条例に定められているが、対応が求められる場所や対象が多岐にわたるため、内容も複雑になっている。条例に虐待や体罰に関する内容の追加や見直しが必要ではないか。

答 子ども一人一人に向き合い、職員や子育てに

問 水害対策、今のままでいいのか

答 遊水地の必要性に関する検討は、県が管理する釣川に係る対策が重要。洪水調節機能の必要性は認識しており引き続き県と連携して取り組む。



問 遊水地の必要性に関する検討は、県が管理する釣川に係る対策が重要。洪水調節機能の必要性は認識しており引き続き県と連携して取り組む。

(※1) パトランIIパトランIIパトランIIIの略で地域をランニングして見回ることで安全で暮らしやすい街にする取り組み。
(※2) 九州地域戦略会議II九州地方知事会と経済団体で構成。「九州はひとつ」の理念のもと、官民一体となって九州独自の発展戦略の研究や具体的施策の推進に取り組んでいくことを目的に設立。

(※3) セロ市債Ⅱセロ市債は、通常、新年度に発注する工事について前年度中に債務負担行為を設定し、入札、契約締結まで行うことで、年度内または新年度早々の工事着手を可能とし、支払いは新年度の予算で対応するもの。
(※4) 3病院Ⅱ宗像医師会病院、峰須病質病院、宗像水光会総合病院。(※5) 人権三法Ⅱ障害者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法。



国道495号沿線の活性化を

宗像志政クラブ／小林 栄二



問 道の駅周辺の民間による活用が図れないか。
答 道の駅来訪者数や市の補助制度などをPRすることで新規創業や店舗誘致などを行い、民間の活力による495号沿線の地域活性化を図りたい。
問 御製広場横を海水浴場として活用できないか。
答 次の海水浴シーズンに合わせたシャワーやトイレの整備は難しい。まずはニーズ調査などを実施したい。



漁師まつりでにぎわう鐘崎の御製広場



「稼ぐ」自治体の方策(企業編)

宗像志政クラブ／森田 卓也



問 赤間駅前自転車駐車場内に新設される創業支援施設には、就労先確保や新規起業支援などの効果を期待するがどうか。
答 就労・起業意識やビジネススキルの向上など、働き方を変えるきっかけづくりの場として有効に機能し、就労の場の拡大につながることを期待する。
問 子育て世代の女性が起業しやすい環境づくりが必要と考えるがどうか。
答 子育て世代の女性が再び事業に挑戦できる環境を用意し、後押しすることは女性活躍や新ビジネスの創出、さらにまち



東京五輪聖火リレーの機運醸成を

宗像志政クラブ／神谷 建一



問 来年、聖火リレーが本市を通過する。市民交流とまちの活性化に生かすべきと考えるがどうか。
答 市民が一体となって応援できる取り組みの検討が必要と考える。



不登校児童生徒のさらなる支援を

宗像志政クラブ／井浦 潤也

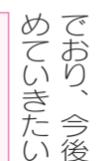


問 不登校児童生徒が増え続ける中、教育サポート室エールのさらなる体制強化が必要と考える。
答 通室者が大幅に増える場合には体制を整える必要があると考える。
問 今年度始まった家庭訪問相談事業の成果は。
答 保護者の希望で相談指導員が家庭訪問し、学校復帰やエールに通室で



教員の長時間労働解消に支援策を

日本共産党／新留 久味子



問 慢性的な教員不足で長時間労働は深刻な状況。
問 少人数学級の拡充のため市で教員を雇用できないか。
答 学級編成は国、県の基準に準じている。市では学力向上支援教員などを多く配置して少人数指導を行っており、今後も積極的に取り組んでいく。
問 小学校に専科教員の配置を検討できないか。
答 小中一貫教育の一つとして従来から専科教員や教科担任制に取り組ん



加齢性難聴への支援を

宗像志政クラブ／吉田 剛



でおり、今後もさらに進めていきたい。
問 加齢による難聴で生活に支障を来しているが身体障がい者と認定されない加齢性難聴への支援が全国で広がっている。
問 本市でも実態に即した支援策の検討を。
答 支援を実施している団体も少なく効果も明らかになっていないため、本市では考えていない。



スポーツ資源の活用を

宗像志政クラブ／吉田 剛



問 ラグビーW杯は多くの効果としガシーを残した。ラグビータウン宗像を自称する本市では。
答 ラグビータウン宗像は、本市が目指す姿、まちづくりの方向性を示す一つの取り組みである。ラグビーW杯キャンプ地誘致を目指したことで、地域のラグビー資源を生かしたまちづくりを推進するレガシーができた。ラグビーをする、見る、支える、のいずれにも参加できる環境を整えたい。
問 ワンチームなどラグビーの精神を人づくりまちづくりを生かす考えは、



グローバルアリーナでの子どもラグビー大会



大島・地島の地域活性化について

宗像志政クラブ／神谷 建一



問 大雨により大量の土砂が流入した大島漁港内の早急な対応策は。
答 来年度、上流の河川水路に柵を設置する予定である。漁港内に堆積した土砂のしゅんせつについては、漁港管理者である福岡県に対応をお願いしていく。併せて河川の危険箇所についても地元と協議し、対応について検討していく。
問 大島交流館3階の交流スペースに冷暖房設置の検討はできないか。
答 冷暖房設備については必要であると考えるため検討していく。

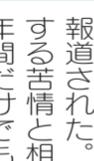


大島交流館3階



豪雨災害対策の抜本的な見直しを

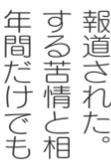
日本共産党／末吉 孝



問 降雨基準を見直した場合の洪水予測の変化は。
答 降水量を想定最大規模24時間993ミリ、6時間543ミリで見直しを行った結果、浸水想定区域が約2倍になる。区域内には約6千世帯、1万2千人が居住している。
問 朝町川と釣川が合流するし尿処理場と東郷橋間の堤防が決壊する、東郷地区全体が浸水する。この間の堤防強化と道路整備を進めるべきでは。
答 治水安全度を確保するため、堤防を強化する。田久地区では浸水被害が毎年のように発生し

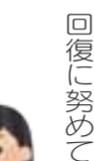


河東コミセン付近の7月豪雨の被害状況



日西保育園傷害事件について

市民連合／福田 昭彦

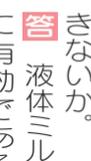


問 令和元年10月、日西保育園の当時の副園長が園児への傷害容疑で逮捕された事件が全国に報道された。実は園に対する苦情と相談が過去4年間だけでも40件、市に寄せられていた。そして、この容疑者が副園長になってからの8年間で60人以上の保育士が退職している。抜本的な対策が必要では。
答 強制排水は浸水対策の手法の一つ。釣川の水も含めて検討が必要。県と協議を進めたい。
問 河東コミニティ・センター前の浸水対策は。
答 河川整備計画も含めて県と連携しながら協議を進めたい。



災害に強い宗像づくりに目指して

宗輝会／小島 輝枝



問 相次ぐ自然災害により国は道の駅を防災インフラとして重視し、道の駅の防災拠点化を進めている。
問 道の駅むなかたが持つ機能、防災機能の内容、防災拠点としての今後の計画は。
答 休憩、情報提供、地域連携、防災、地域産業



きなやか。
問 液体ミルクは災害時に有効であると考えますが、アレルギー物質の問題や費用面での検討が必要。粉ミルクとの併用も含めて他自治体の状況を見ながら研究したい。



議会報告会

議会報告会の報告書を市長に提出

昨年10月に赤間、南郷、岬の3地区で開催した議会報告会の報告書を花田議長から伊豆市長に手渡し、市政運営に活用してもらうよう伝えました。

今回の報告書は、各地区コミュニティ・センターに配布します。また、市議会ホームページにも掲載しています。

議会報告会は来年度も開催する予定です。開催日・会場が決まり次第、議会だよりやタウンプレスなどでお知らせいたします。



高年齢者の地域活動や就労機会につながる取り組みの充実を図っている。地域活動では宗像市シニアクラブ連合会と、就労については宗像市シニア人材センターと連携し、それらへの会員加入促進などを行っている。シニアクラブの効果と、シニア人材センターの就労に関する課題は、シニアクラブは、ノルディックウォークや認知症カフェ開催など地域活動に積極的に、高年齢者の居場所の役割も果たしている。就労に関する課



高齢者もつと活動できる社会に 市民自治の会/上野 崇之



題は、センターで対応する業務に一定の固定観念があり入会をちゅうちよする人もいるため、市内民間事業者への派遣事業を行っていることの情報発信や就労分野の拡大が求められている。その他の質問 子ども・子育て支援策について



提出議案と議決結果

12月定例会で審議した議案のうち、主な議案と賛否が分かれた議案を紹介します。すべての議案の議決結果はホームページでご覧いただけます。

【全員賛成で可決した主な議案と内容】

Table with 2 columns: 議案名 (Proposal Name) and 内容 (Content). It lists three proposals that were unanimously approved, including organizational restructuring and amendments to city ordinances.

【賛否が分かれた議案名と議決結果 (○: 賛成した人 ◆: 反対した人)】

Table with 14 columns for council members and 2 rows for proposals. It shows the voting results for each member regarding amendments to council member compensation and the budget for the fiscal year.

※花田鷹人議長には、賛成・反対の意思表示をする表決権がありません。ただし、賛成・反対が同数になった場合、可否を決める裁決権があります。

総務常任委員会所管事務調査報告

※詳しくはホームページをご覧ください。

昨年の9~12月にかけて「妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援について」をテーマに調査を行い、さまざまな取り組みを提言しました。

子どもも親も誰一人取り残さない、きめ細かな支援の充実と情報発信。子育て世代の孤立を防ぎ、仕事と育児の両立や地域交流を可能とする環境整備。家庭の経済状況や地域差に関わらず、子どもたちの育ちを支える体制の強化などです。

こうした支援策が、共生のまちづくりや次世代の育成に寄与し、持続可能な地域社会の基盤になることも目指しています。

今回の調査では、同時期に市内3地区で行った議会報告会(市民と議員の座談会)でいただいたご意見も参考にしました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。(上野 崇之)



太宰府市でファミリー・サポート・センターについて調査

委員会レポート

令和元年10月に実施した、社会常任委員会と建設産業常任委員会の行政視察の概要を報告します。 ※詳しくはホームページをご覧ください。

社会常任委員会行政視察報告

富士市では、議会と行政が協働して全国初の「ユニバーサル就労推進条例」を制定しました。「働きづらさを抱えている全ての市民」を対象に相談窓口やユニバーサル就労支援センターを開設。センターでは、一人一人に合わせたオーダーメイドの支援を行い、生活改善などの就労準備から企業での就労体験を経て就労につなげ、就労後も定着支援を行うなどアフターフォローもしっかりと行っていました。

議員提案による条例制定や手厚い支援体制など、学びの多い視察でした。(井浦 潤也)



視察の様子(富士市)

Table with 2 columns: 視察地 (Inspection Location) and テーマ (Theme). It lists inspection locations like Tokyo and Shizuoka Prefecture with their respective themes.

建設産業常任委員会行政視察報告

八尾市では、創業支援を含めた中小企業振興のため「八尾市中小企業地域経済振興基本条例」を制定しています。この特徴は市の責務として支援のための予算措置に努めることを明示する一方で、企業者の努力義務も明示しており、一方通行の条例ではないことです。従って、市は単に補助金を交付するだけでなく、それをどのように生かすのか企業者と徹底的に話し合い、交付価値を高めています。「頑張る企業に対しては徹底的に支援する」そんな精神が本市にも必要だと学びました。(岩岡 良)



視察の様子(八尾市)

Table with 2 columns: 調査先 (Investigation Site) and 調査事項 (Investigation Item). It lists investigation sites like Osaka and Hyogo Prefecture with their respective items.

編集後記 市議会の活動は「見えにくい」と言われることがあります。そこで宗像市議会では昨年、高校生との意見交換や中学校からの依頼に基づく意見交換を行いました。こうした取り組みを通して、多くの世代・多様な人に議会を身近に感じてもらう、まちの課題や未来を共に考える機会にしたいだけだと思います。 上野 崇之



ホームページQRコード

宗像市議会 検索

お問い合わせは 議会事務局へ Tel.0940(36)1119

3月定例会の(予定) 日程 内容 25日 水 本会議(委員会報告、質疑、討論、採決) 19日 木 委員会予備日 18日 水 予算第2特別委員会(※2) 16日 月 予算第2特別委員会(※2) 12日 木 予算第1特別委員会(※1) 11日 水 予算第1特別委員会(※1) 9日 月 建設産業常任委員会 6日 金 社会常任委員会 5日 木 総務常任委員会 4日 水 本会議予備日 3/3 火 本会議(一般質問、大綱質疑) 28日 金 本会議(一般質問) 27日 木 本会議(一般質問) 26日 水 本会議(代表質問) 2/25 火 本会議(施政方針、議案上程、提案理由の説明)

3月定例会の(予定) 日程